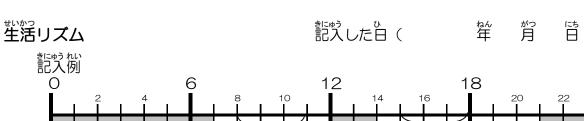
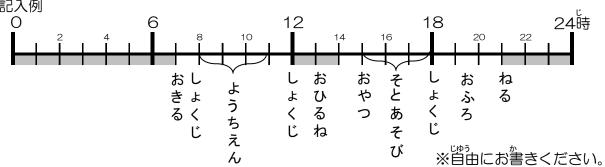


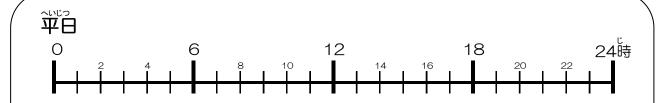
(0歲~就学前)



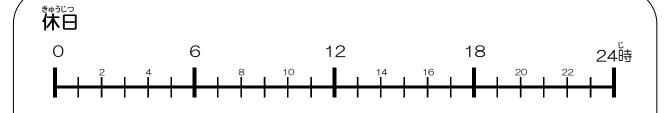




談)



です。 備考 (気になることなど)



、 備考 (気になることなど)

P熱 °C
ス
<u> </u>
を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

睡眠				
 検放さ トイレに起きますか 目ざめ 質覚めてすぐすること 	□ ない□ ない□ よい	□ たまにある□ たまに起きる□ たまにぐずる	□ 毎日ある □ 毎日起きる □ よくぐずる	
その他 (おねしょをして				
対応方法(おねしょするの)ででだけオム	ツをしているなど)		, z
がまっ オムツ □	あり ^C なし	フ トレーニング中 ・	(おまる使用)	
学式 ロ できる 加式 ロ できる		… 云えばできる □ 云えばできる □	できない できない	
トイレには ひとりで行ける 識かが一緒なら行い うながすと行ける 資体的な様子			けか)
□ であった。 □ その他	失敗する事があ	53		
トイレ学 ひとりでできる ひとりでできる マばについている トイレの外で待つ 拭きとり必要		ンた時 お家と一緒 こうしたらできる は体的な様子 こんな場合はできない		

衣服の着脱			
注 の版(シャツなど) 着る □ ひとりでできる □ 手伝えばできる □ できない	脱ぐ □ ひとりでできる □ 手伝えばできる □ できない	ボタン ひとりでできる 手伝えばできる できない	
下の版 (ズボンなど) 着る □ ひとりでできる □ 手伝えばできる □ できない	脱ぐ □ ひとりでできる □ 手伝えばできる □ できない	チャック ひとりでできる 手伝えばできる できない	
必要な時に 「対象な時に 「対象な時に 「対象なられますか」 「ひとりでできる」 「うながすとできる(対象をする) 「手伝えば 「著替えだす」 その他(、 である。 「対象を表する」 その他(である。 「対象を表する。」 「表表を表する」 できる(対象を表する) ・ できる。 ・ できる。 	□ その ^た きかけなど) (
入浴 ー緒に入浴されるカー 歯 □ 数 □ 数 □ 数 □ 数 □ 数 □ 数 □ 数 □ 数 □ 数 □	た 日 兄弟(姉妹) 日 兄弟(姉妹) 苦手	□ その他 :な場所 :は治れ 出先のお風呂など)	
洗面	一数 一数 ご伝う 1日	□ゆすぎ □ できる □ できない	

	$\overline{}$
移動 歩行 その他 □ ひとりで髪く □ ときどき騒ぶ	
□ よく転ぶ □ つかまり歩き 移動時に気をつけていること (初めての場所 、 交通機関 、 道路を歩くときの様子など)	
 運動・遊び 学の外での遊び ご輪車 ご輪車 ご輪車 ご輪車 ご輪車 ご輪車 ご輪車 ご輪車 ごを ブロック 添木 ままごと ボール ゲーム お片付け	
□ ひとりでできる □ うながすとできる □ できない 集団での様子 □ 質分から集団に入ることができる □ 好きな活動だけ参加する □ 凝しく過ごしている □ 集団をいやがる □ 手をひくと参加する □ すぐに離れようとする □ 潜かけをすると参加する その他 (運動する事が苦手など)	

べとの関わり		
	o との関わり	
□関	わろうとしない	
□ ^{とくてに} 特別	で、 ok かぞく 原以 しゃ 定の人 (家族、保育者など) と一緒なら	^{タッカ} 関われる
	手によっては関われない	
	ん 分から積極的に関わろうとする	
□ ₹ 0	^t の他 (具体的に	
す 好きなタイプ、苦手	± 7 / ¬	
	·なタイプ 女性には泣かないが、男性が近づくと泣<	(たど)
ح د الرا	文任には近かないが、方はか近りへと述べ	(AC)
	好きなこと ・ 好きな所 キウキするもの ・ こと ・ 所	
[*] 落ち着くもの	の・こと・	
	にがて にがて ところ	
苦手なもの・	苦手なこと・ 苦手な所	
苦手 なもの ・ 梳がるもの・	稀がること稀がる所	なしばく な品が におい 増布など)
苦手なもの ・ 稀がるもの・	稀がること稀がる所	炎煎、におい、場所など)
苦手なもの ・	稀がること稀がる所(おもちゃ、管、意	始、におい、場所など) ―――

その他

	んの様子			
ことば	□ かな 会話ができる		いじょう O以上の言葉を続けて フンワンいった 等)	、 言える
ほしい	ロ 愛求は言える ぷや、やってほしい事があ	ロなし	,	
	ときにまわりの人に伝える かな様子(しぐさ、行動)	ることができますか	はい	─── □ いいえ
上解	□ んじ□ 返事をする□ 返事はないが理解し		からない	
 R護者	□ 返事はないが理解し (保育者) 側からの	している	からない	
選者 わりやす	□ えぎ 返事はないが理解し	している	○ ジェスチャー ○ わからない	
まわりやす 二	□ えいが理解し (保育者) 側からの すい 汚法 〕 [*] 絵 〕 学賞	ンている 伝え芳 ロ <u></u>	□ ジェスチャー	
装着 添わりや す	□ 返事はないが理解し (保育者) 側からの すい 汚法 □ 塗貨 □ その他	ンている 伝え芳 ロ <u></u>	□ ジェスチャー	

感覚面の特性、留意す 1, 質ふさぎや音にびん原 つ びん感 (株)	xx (どん感)である	, □ ふつう	口わからない
2, 光やまわるもの、鏡が 口 すき (たいでき 具体的な様子)	などの刺激がすき(□ わからない
3, 水などの特定の感触が □ すき (たいでき 具体的な様子)		□ ふつう	□ わからない
4, 何でもつに入れたり、 □ はい (たいでき 具体的な様子)	かんだりする □ いいえ	□ わからない	
5, 物のにおいをかぐ ロはい (たいでき 具体的な様子)	□ いいえ	□ わからない	
6,特定の味や食感がする		ごろう	□ わからない
7, 痛みにびん感(どんだいで) ひん感 (どんだいてき しょうき 具体的な様子)		ロふつう	□ わからない
8, 響さ、襲さにびん感 ロ びん感 具体的な様子)	<i>t</i> 1.6.	ロふつう	□ わからない
備考			

パニック (かんしゃく)				
1 , 大声をだす	□ 時々ある	□ まれにある	ロない	
2 , 襲れる □ よくある (th) できたいできた。 (其本的な様子)	□ 時々ある	□ まれにある	□ ない	
3 ,動かなくなる □ よくある (th)でき ようす 具体的な様子)	□ 時々ある	□ まれにある	ロない	
4, 極度にボーとしている □ よくある (third plays plays	□ 時々ある	□ まれにある	□ ない	
******* 考えられること (どのよう な	ばめん じょうたい 場面、状態になると	こパニックが <mark>起き</mark> やすい	か)	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	こうどう こする行動について)			
かてい。 日 ごろ家庭でパニックを起こしている割合 (1日〇回、週に〇回など)				
が がのしかた (そのとき支援者がしたら良い	こと、してはいけな	さいこと、落ち着く場所や	ゥ カ方法など)	

こだわり

こだわっていること・物・くせ

ぐたいてき ようす 具体的な様子

例: 物を並べる、順番にこだわる、時間どおりでないと気がすまない、靴下を脱ぎたがる 「手をヒラヒラさせる、ピョンピョンとぶ、いつも同じことを言うなど

対応のしかた (それに対する配慮)

たまたでは、というはいりませんではしいこと

(例:靴をなめる、草や木を食べる、水に飛びこむ、道路に飛びだす)

ま子さんの長所	ほごしゃ 保護者のねがい
*ヾワレシラ 目標にしていることや、取り組んでいること	_

その他

答覚して書きされなかったこと その他記録しておきたいことなどご記入下さい。

